2024年12月24日

各位

会社名　Terra Drone株式会社
代表者名　代表取締役社長 徳重 徹
（コード番号 278A 東証グロース市場）
問合せ先　管理担当取締役 関 鉄平
（TEL. 03 － 6419 － 7193）

テラドローン子会社「Terra Drone Agri」、マレーシアの大規模パーム農園で高精度ドローンを活用したミノムシ防除を開始

～約3,500ヘクタールで害虫を予防・駆除、持続可能なパーム油生産に貢献～

Terra Drone株式会社（本社：東京都渋谷区、代表：徳重 徹、以下 テラドローン）の子会社でマレーシアに拠点を置くTerra Drone Agri（以下 テラドローン・アグリ）は、2024年12月、3,548.46ヘクタール（東京ドーム約760個分）にわたる大規模パーム農園で、害虫であるミノムシの防除を目的とした病害虫の総合的管理を開始しました。この取り組みは、テラドローン・アグリが農業分野において持続可能で効率的な害虫防除ソリューションを提供する一環で、複数の政府関連企業や民間農園機関と連携し、マレーシアにおいて全国規模で実施されます。



肥料散布用ドローンのテラアグリG30

ミノムシは、パーム農園に深刻な影響を及ぼす害虫です。放置すると葉が枯れてしまい、収穫量の減少を引き起こす可能性があります。これを防ぐため、テラドローン・アグリは、最先端のドローンを導入しています。ドローンには精密に制御されたノズルが搭載されており、均一な農薬の散布が難しいと言われている段差のあるパーム農園の地形でも、農薬を均一に高精度で散布できます。

この取り組みは、テラドローン・アグリの害虫防除技術と、業界の主要企業との戦略的パートナーシップにより実現しました。今回、農薬メーカーで日本とマレーシアのジョイントベンチャー企業であるAgricultural Chemicals (M) Sdn. Bhd.（ACM）や、農業技術企業のS&H Techventure Sdn. Bhd.と連携し、各社が提供するTAKUMIやMagnetikといった特化型の農薬製品を使用しています。これらの農薬を必要な箇所にドローンでピンポイントで散布することで、環境への影響を最小限に抑えつつ、効果的な害虫防除を実現しています。さらにテラドローン・アグリのドローンを活用することで、害虫発生に対する迅速な対応が可能となり、労働コストや農薬の無駄も削減できます。



テラドローン・アグリとACMのフライトデモの様子

この取り組みを通じて、テラドローン・アグリは、最新技術によって重要な農業課題を解決し、長期的に生産性と持続可能性を高めマレーシア農業の改革を目指します。また、ドローン技術と農薬の専門知識を組み合わせることで、効率的かつ正確な農薬散布により深刻な害虫問題に対応し、農業分野におけるイノベーションと卓越性を推進し、業界の課題に対する解決策を提供していきます。

■Agricultural Chemicals (M) Sdn. Bhd

Agricultural Chemicals (M) Sdn. Bhd. (ACM)は、1969年に設立されたマレーシアのペナン島に本社を置く日系マレーシア企業です。株主には、日本農薬株式会社、丸紅株式会社、そしてマレーシア全国農業者連盟（NAFAS）が名を連ねています。設立当初は農薬の製剤を中心に事業を展開していましたが、現在では農薬、農業機械、環境衛生製品の分野で業界をリードする企業へと成長しました。高度な製剤技術を強みとし、専門的なトレーニングやコンサルティングなど充実したアフターサービスを提供することで、顧客の作物保護や管理をサポートし、最適な成果の実現を結果を支援しています。

■S&H Techventure Sdn. Bhd

S&H Techventure Sdn. Bhd.は、マレーシア市場における農薬や収穫用工具の主要ディストリビュー

ターです。プランテーション管理に特化したソリューションを提供し、持続可能な農業の実現を支える重要な役割を果たしています。地域特有の課題に対応する専門知識を持ち、例えばミノムシの大量発生といった問題にも積極的に取り組んでいます。S&H Techventure は、包括的な製品やサービスを通じて、効果的な害虫防除戦略の実施を支援しています。

■Terra Drone Agri（テラドローン・アグリ）

Terra Drone Agriは、Terra Drone株式会社の子会社で、主に東南アジアにおける農薬散布やマッピングといった農業向けドローンサービス「Terra Agri（テラアグリ）」を提供しています。世界初となる高精度の農薬散布を可能にする技術を有しており、ドローン農薬散布事業のリーディングカンパニーとしての地位を確立しています。これまでに累計200,000ヘクタール以上の面積で、1日あたり最大4,000回の飛行を実施。高精度の農薬散布により、最大30％のコスト削減を実現し、150機以上のドローン普及の実績があります。

■Terra Drone株式会社

Terra Drone株式会社（テラドローン）は、「Unlock “X” Dimensions（異なる次元を融合し、豊かな未来を創造する）」というミッションを掲げ、ドローンの開発及びソリューションを提供しています。また安全かつ効率的なドローンや空飛ぶクルマの運航を実現するための運航管理システム（UTM）の開発・提供にも注力し、幅広い産業に貢献しています。

テラドローンは、測量、点検、農業、運航管理の分野で累計3000件以上の実績を誇っています。また、当社グループを通じて提供されるUTMは、世界10カ国での導入実績があります。こうした成果により、Drone Industry Insightsが発表する『ドローンサービス企業 世界ランキング』で、産業用ドローンサービス企業として2020年以降連続でトップ3にランクインしています。

テラドローンは、ドローンや空飛ぶクルマの普及を見据え、低い空域の安全かつ効率的な移動を支える“低空域経済圏のグローバルプラットフォーマー”として社会課題の解決を目指します。詳しくは http://www.terra-drone.net

■本件に関する問い合わせ

Terra Drone株式会社
メール: pr@terra-drone.co.jp
HP : http://www.terra-drone.net

（以下、PRtimes専用）
【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
Terra Drone株式会社　広報担当：田上、加藤
電話：03-6419-7193　メールアドレス：pr@terra-drone.co.jp
HP : https://www.terra-drone.net/